

2014 年 10 月 30 日 (11 月 7 日改訂 11 月 23 日再訂 11 月 24 日三訂 2015 年 8 月 3 日  
四訂 2016 年 5 月 15 日五訂 5 月 21 日六訂)

中国・ベトナムの漢文文献の中の南シナ海方面の記述について 補遺 7

嶋尾稔 (慶應義塾大学言語文化研究所)

西欧人の作製した古地図でボルネオとマレー半島に関する描写を含むものを紹介・検討した下記の本を最近になって入手したが、そこで分析されている諸地図の多くはアジア海域一帯を描いた地図であり、南シナ海認識の研究にも有益である。

Title : Maps of Malaya and Borneo : discovery, statehood and progress : the collections of H.R.H. Sultan Sharafuddin Idris Shah and Dato' Richard Curtis

Author : text by Frédéric Durand ; in collaboration with Dato' Richard Curtis

Publisher : Editions Didier Millet : Jugra Publications, 2013

ISBN : 9789834477370

本篇において、James Horsburgh の水路誌に依拠して、18 世紀末から 19 世紀初頭にかけてヨーロッパの航海者の南シナ海認識が大きく変化したこと、すなわち想像上の危険地帯としての認識から実証的な地理認識へ変化したことを指摘したが、その変化が地図の描写にも確かに表れていることをこの本で紹介されている諸地図から見ることができる。補遺 (2014 年 7 月 14 日) で Taberd のベトナム語-ラテン語辞書に掲載された地図に言及したが、そのパラセルの描き方はこの新しい実証的な地図表現を採用したものと見られる。

19 世紀前半は、シンガポール建設、香港開港により南シナ海の幹線が一段と重要度を増した時代であり、南シナ海のなかの危険地帯についてもより現実的な認識がなされるようになっていた。そのような時代背景のなかでベトナム阮朝も南シナ海への関心を高め、その政治的関与を強化したものと考えられる。

欧米の古地図については、古地図コレクターや古地図商のギャラリーをインターネット上で見るることができる。また世界各地の図書館も有益な画像情報を提供している。

David Rumsey Map Collection

<http://www.davidrumsey.com/>

Barry Lawrence Ruderman Antique Maps

<http://www.raremaps.com/>

上掲書に掲載されている地図の中で、実際のパラセルを表現したもっとも古い地図は、49 J.&C. Walker, *Eastern Islands or Malay Archipelago*, London, 1836. Pp.122-123.であるが、インターネット上のコレクションを見ると、1810年代にすでに新しい地図表現への移行が始まっていることが知られる。James Horsburgh が1806年に刊行した南シナ海の海図には想像のパラセルが描かれていたが、1815年に出された改訂版では、実際のパラセルがかなり正確に表現されている。Ross や Maughan の測量調査の結果などを踏まえて修正がなされたのであろう。

James Horsburgh. 1806. *China Sea*. Sheet 1. To James Drummond Esquire in acknowledgement for his laudable endeavours towards perfecting the Navigation of the China Sea this Chart is inscribed by his Obliged James Horsburgh.

Daniel Crouch Rare Books

<http://www.crouchrarebooks.com/maps/view/horsburgh-james-china-sea-sheet-1st.-to-james-drummond-esquire>

ABEBOOKS

<http://www.abebooks.com/China-Sea-Sheet-1st-James-Drummond/8571051521/bd>

2016年5月14日検索

James Horsburgh. Addition to 1815. *China Sea*. Sheet 1. To James Drummond Esquire in acknowledgement for his laudable endeavours towards perfecting the Navigation of the China Sea this Chart is inscribed by his Obliged James Horsburgh.

National Library of Australia

<http://nla.gov.au/nla.obj-232121271>

National Maritime Museum (Royal Museums Greenwich)

<http://collections.rmg.co.uk/collections/objects/540325.html>

Thomas Suarezによれば、上記の1806年の*China Sea*の海図の出版と1815年の改訂版の出版の間の1808年にHorsburghはパラセル諸島のみの海図を刊行しており、その写本が残されている。Suarezの著作に引用された図を見るとそこには実際のパラセルが描かれている。Horsburghは1806年の*China Sea*の海図の出版後（おそらく直後）に実際のパラセルに関する地図情報を入手し、それを特定範囲の海図としてまず刊行、1815年の改訂でようやく*China Sea*全体図にその新情報を盛り込んだと考えられる。おそらく1810年代には南シナ海方面では実際のパラセルに関する地図上の正しい認識が写本のかたちでかなり普及していたのではないかと推測される（Thomas Suarez. 1999. *Early Mapping of Southeast Asia*. Singapore-Hong Kong-Indonesia: Periplus Editions. pp.244-245.）。

おそらくこれらの新情報を踏まえてであろう、Aaron Arrowsmith Jr. (1750-1823) が実際のパラセル諸島を描写した（精密ではないが）地図を 1817 年にロンドンで刊行している。

A. Arrowsmith. *East India Islands*, London, 1817.

[Full Title : East India Islands. Drawn by A. Arrowsmith. Engraved by Sidy. Hall. Published, 1817, by A. Constable & Co. Edinburgh. In *A New General Atlas, Constructed from the latest Authorities*, By A. Arrowsmith, Hydrographer to the Prince Regent, Exhibiting The Boundaries And Divisions, Also The Chains of Mountains and other Geographical Features Of All The Known Countries In The World; Comprehended In Fifty Three Maps From Original Drawings. Edinburgh, Published, 1817 by A. Constable & Co. And By Longman & Compy., London. (title page only) Hy. Corbould del. Chas. Heath sculpt. Sidy. Hall script. Bury Stt. Bloomsby.]

\*この *A New General Atlas constructed from the latest Authorities*. 所収の東インド諸島の地図は実際のパラセル諸島を描いているが、このアトラスのなかのアジア全図（下記）は従来どおりの想像のパラセルを描いている。同じアトラスの中に新旧の二通りのパラセル描写が含まれている。

[Asia. Drawn by A. Arrowsmith. Engraved by Sy. Hall. 14 Bury Stt. Bloomsby. Published, 1817, by A. Constable & Co. Edinburgh.]

David Rumsey Map Collection 書誌情報は David Rumsey の記述による。

この東インド諸島の地図は下記でも見ることができる。

National Library of Australia

<http://nla.gov.au/nla.obj-233959635>

1824 年の Aaron Arrowsmith Jr. の東インド諸島の海図はかなり正確な描写がなされている。

Aaron Arrowsmith Jr. 1824. *Chart of the East India Islands: exhibiting the several passages between the Indian and Pacific Oceans ; inscribed to the comman*

University of Minnesota Libraries, John R. Borchert Map Library

<https://unedia.lib.umn.edu/node/974423>

1820 年代には、パリでも Adrien Hubert Brué (1786-1832) が実際の両諸島を記載した地図を出版している。1836 年に Society for the Diffusion of Useful Knowledge (Great Britain) が Horsburgh, Raffles, Crawford, Duperrey, Laplace の情報をもとに作成した東インド諸島の地図も、パラセル諸島を正確に描いている。

A.H.Brué, *Carte général de l'Asie*, Paris, 1820.

[Full Title :Carte générale de l'Asie, par A.H. Brué, Géographe de S.A.R. Monsieur. A Paris, Chez l'Auteur, rue des Macons-Sorbonne, no. 9, et chez les principaux marchands de géographie. Janvier 1820. In *Atlas universel de géographie physique, politique, ancienne & moderne. Contenant les cartes générales et particulières de toutes les parties du monde ...* Dedié à l'Académie Royale des Sciences de l'Institut de France ... Seconde edition composée de soixante cinq feuilles. Par A. Brué, Géographe du Roi, membre de la Société Philomatique, de la Commission centrale de la Société Géographique &a. Paris, 1828. chez l'Auteur, rue des Macons Sorbonne, No. 9, & chez les principaux marchands de cartes géographiques. (with label) a Paris, Chez Chles. Picquet, Géographe, Quai de Conti pres le Pont des Arts No. 17.]

A.H.Brué, *Carte générale des Indes en-deçà et au-delà du Gange*, Paris, 1821.

[Full Title :Carte générale des Indes en-deçà et au-delà du Gange, par A.H. Brué, Géographe de S.A.R. Monsieur. A Paris, Chez l'Auteur, rue des Macons-Sorbonne, no. 9, et chez les principaux marchands de géographie. Juin 1821. In *op. cit.*]

(David Rumsey Map Collection)

Society for the Diffusion of Useful Knowledge (Great Britain), *Malay Archipelago*, London, 1836.

[Full Title :Eastern Islands or Malay Archipelago. Engraved by J. & C. Walker. Published under the superintendence of the Society for the Diffusion of Useful Knowledge. Published Decr. 1st. 1836 by Baldwin & Cradock, 47 Paternoster Row, London. Printed by Russell, Penge. (London: Chapman & Hall, 1844) In *Maps of the Society for the Diffusion of Useful Knowledge*. Vol. 1. London: Chapman and Hall, 186, Strand, 1844.]

1810年代から30年代にかけての時期は、欧米の地図製作史における南シナ海描写の移行期であり、パラセル諸島について古い表現を残した地図も多数刊行されている。このため、1817年に阮朝がマカオから購入した地図がどのようなものであったかについては確たることは言えない。

James Horsburghの地図の表題にみられるとおり、18～19世紀の欧米の地図はしばしば南シナ海を「中国の海」と呼んでいるが、これはヨーロッパから中国へ向かう航路のなかでインド洋を過ぎ、マレー半島・スマトラ島を越えると最終目的地である中国の海に入る（インドの海から中国の海へ）という大局的な地理観を示したものであろう。18世紀段階ではマレー半島の東側もインド洋に含められることがあったが、19世紀にはマレー半島の

東も専ら「中国の海」と呼ばれるようになっていく。これには東南アジアの航路や港市などにおける中国人や中国船のプレゼンスの拡大が影響しているのかもしれない。

18世紀から19世紀にかけての欧米の地図の中の想像のパラセルの描写にはいろいろヴァリエーションが見られる。元来、南北に伸びる囲みの中を小さな点で埋めた抽象的な描写が基本であったが、次第に囲みの中にやや具象性を帯びた島の輪郭を書き込むものが見られるようになり、最終的にはやや具象性を帯びた島々で囲みが埋められるようになる。さらには囲みが無くなり、南北に連続して広がる島々のように描くものも出てくる。この最終形態は、『大南疆域彙編』の黄沙の表現と似ているようにも見えるが、影響関係は不明である。

Conrad Malte-Brun, *Oceanique Occidentale*, Paris, 1812.

(Barry Lawrence Ruderman Antique Maps)

C.G.D. Stein, *Asien*, Leipzig, 1826.

(David Rumsey Map Collection)

本論考の議論とはあまり関わらないが、想像のパラセルのほかに、南シナ海上に別の抽象的な図柄を付加する地図もあったことを付記しておく。パラセルの東側に **Les Lunettes**(The Lunets)と呼ばれる不思議な図柄が描かれているものが少なからず存在する。複数の小さな白抜きの丸（場合によってはそれに加えて短い直線）を用いて三角形を描いたものである。

これはパラセル諸島の東側 **Amphitrite group** を指す地名として17世紀からヨーロッパの航海者に使われているものである。17世紀末にフランスから中国に派遣された使節を運んだ **Amphitrite** 号の航海記を著した **Francois Froger** が「**Les Lunettes** は (略) **Pracel** の頂点の東8~10リユーにある」と記している。

François Froger. 1926. *Relation du premier voyage des François à la Chine fait en 1698, 1699, 1700 sur le vaisseau "Amphitrite"*. Leipzig: Verlag der Asia Major.

想像のパラセルが、16世紀前半のポルトガルの地図にすでに描かれていたことは、Pierre-Yves Manguin の著書(1972 *Les Portugais sur les côtes du Viêt-nam et du Campâ. Etude sur les routes maritimes et les relations commerciales, d'après les sources portugaises (XVIe, XVIIe, XVIIIe siècles)*.- Paris: EFEO) に明らかに示されている。ところが、最近、16世紀後半にヨーロッパで描かれた地図のなかに想像のパラセルとは異なるパラセルの描き方をした地図があることを発見した。東洋文庫ミュージアム「大地図展 フェルメールも描いたブラウの世界地図」(2015年4月22日~8月9日)において展示され

ていたアブラハム・オルテリウス『アジア新図』(アントワープ、1570年) Abraham Ortelius. 1570. *Asiae Nova Descriptio*. Antwerp. では、I.Pracel は7つの島からなる群島として「写実的」に描かれている。この表現が如何なる情報或いは根拠に基づくのか、大いに興味を持たれる。